

EYは、「Building a better working world ～より良い社会の構築を目指して」をパーパス(存在意義)としています。クライアント、人々、そして社会のために長期的価値を創出し、資本市場における信頼の構築に貢献します。

150カ国以上に展開するEYのチームは、データとテクノロジーの実現により信頼を提供し、クライアントの成長、変革および事業を支援します。

アシュアランス、コンサルティング、法務、ストラテジー、税務およびトランザクションの全サービスを通して、世界が直面する複雑な問題に対し優れた課題提起(better question)をすることで、新たな解決策を導きます。

EYとは、アーンスト・アンド・ヤング・グローバル・リミテッドのグローバルネットワークであり、単体、もしくは複数のメンバーファームを指し、各メンバーファームは法的に独立した組織です。アーンスト・アンド・ヤング・グローバル・リミテッドは、英国の保証有限責任会社であり、顧客サービスは提供していません。EYによる個人情報の取得・利用の方法や、データ保護に関する法令により個人情報の主体が有する権利については、ey.com/privacyをご確認ください。EYのメンバーファームは、現地の法令により禁止されている場合、法務サービスを提供することはありません。EYについて詳しくは、ey.comをご覧ください。

EY新日本有限責任監査法人について

EY新日本有限責任監査法人は、EYの日本におけるメンバーファームであり、監査および保証業務を中心に、アドバイザーサービスなどを提供しています。詳しくはey.com/ja_jp/people/ey-shinnihon-llcをご覧ください。

© 2023 Ernst & Young ShinNihon LLC.
All Rights Reserved.

ED None

本書は一般的な参考情報の提供のみを目的に作成されており、会計、税務およびその他の専門的なアドバイスを行うものではありません。EY新日本有限責任監査法人および他のEYメンバーファームは、皆様が本書を利用したことにより被ったいかなる損害についても、一切の責任を負いません。具体的なアドバイスが必要な場合は、個別に専門家に相談ください。

ey.com/ja_jp

MY PAGE

説明会や各種イベントには
マイページからのエントリーが必要です。
下記URLから事前に登録をお願いします!

定期採用HP
shinnihon.or.jp/recruit/



EY新日本 定期採用 マイページ

BLOG

大阪事務所 リクルートブログ

定期採用の情報・各種イベント情報・大阪事務所の雰囲気などを当法人の定期採用ブログにてお届けしています。皆さんの就職活動に役立つ情報、監査法人での普段の仕事の様子や仕事とプライベートとの両立などさまざまな題材でブログを配信していきますので、ぜひご覧ください!

ブログを読んでくださった皆さんご自身の将来の姿が少しでもイメージできるような内容をどんどん配信していきますのでお楽しみに!
ぜひ就職活動に向けた情報収集の参考にご活用ください!!



EY新日本 大阪 ブログ

EDITORIAL NOTE 編集後記



T.Hirata

JOINUS!は受験生に大阪事務所の温かい雰囲気伝えるための情報冊子だと捉えています。我々が作成したJOINUS!が一人でも多くの受験生の皆さんに見ていただき、大阪事務所で働きたいと感じていただければ、嬉しく思います!



C.Hayama

論文式試験後すぐの就職活動で少し大変ですが、説明会やイベントでは、たくさんのリクルーターが皆さんをお待ちしております!ぜひご参加いただき、大阪事務所の魅力を感じていただければ幸いです!



R.Fujino

JOINUS!を手にとっていただき、ありがとうございます!就職活動から入社、そしてその後の働く姿を少しでもご想像いただけましたでしょうか?この冊子が皆さんの就職活動の一助となれば幸いです。

EY新日本有限責任監査法人 大阪事務所

JOINUS! Osaka

2023 vol.02



Schedule

就職活動の流れ

論文式試験お疲れ様でした！
試験後すぐに就職活動がスタートします。でも就職活動って
どうすればいいの？と不安な方も多くいらっしゃると思います。
そこで試験終了から入社までの全体的なスケジュールを紹介します！



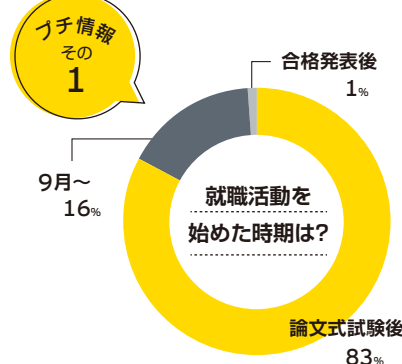
お疲れさまでした！

各種イベントの実施

日程：8月末～10月中旬頃まで

- My Career
- 専門分野説明会
- EY Women Session
- トークセッション

などさまざまなイベントを実施予定です！



論文式試験

9月

10月

11月

12月

1月

2月

入社

合格発表

法人説明会(9月・11月)

日程：9/1(金)・9/2(土)
11/20(月)・11/21(火)

11月開催の法人説明会は合格者の方のみが参加可能となっており、内容も9月の説明会とは少し異なったものとなっております。両説明会とも例年多くの方にご参加いただいております！

採用選考

日程
面接申込開始：11/22(水)
面接実施日：11/24(金)・11/25(土)

東京事務所や他の地区事務所とは日程が異なりますので、ご注意ください！合格発表の直後で大変ですが、あともう少しです！

この時期には、法人のイベント以外にも、補習所の祝賀会等のイベントもあるためぜひ参加してみてください！

こちらは今年の論文式試験前に
行われたイベントの様子です！



EY新日本
イベント情報サイト

さまざまなイベントに
ぜひご参加ください！

Q&A

若手スタッフに、就職活動や論文式試験後の生活についてインタビューしました！
法人説明会やイベントでは、このようにリクルーターにどんどん質問してください！

Q1 EY新日本を選んだ 決め手は？

面談やメールで丁寧に対応してくれるリクルーターの姿や、イベントから伝わる法人の温かな雰囲気惹かれて志望しました。実際に働いてみると、先輩方は優しく、たくさん質問できる環境でもあり、入社前に抱えていたイメージは今も変わりません！

会計士として、個人が成長し、社会で活躍することをサポートする体制が整っており、それを実際にリクルーターと話をして感じたため、EY新日本を選びました。



Q2 面接やESはどのように 対策しましたか？



予備校の就活支援講座を利用しました。面接は、予備校で練習し、録画したものを復習するというサイクルを5回実施しました。ESは、一般企業で内定を取得していた友人や予備校に添削してもらいました。

Q3 試験後はどのように 過ごされていましたか？

私は大学での部活動に取り組みながらも、友人との時間を大切に、学生生活最後の時間を満喫しました。



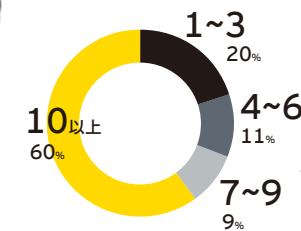
アルバイトをしてお金を貯め、九州と熱海に一人旅に出かけました！

Q4 就職活動時の 服装は？

イベントで服装が指定されていない場合でも、カジュアルになりすぎないような服を選んでいました。



Q5 監査法人主催の法人説明会・イベント にはいくつ参加されましたか？



昨年説明会・イベントに参加したスタッフの声

・My careerは、リクルーターとじっくりお話することができるため、自身のキャリアについて深く考えることができました。
・各職階の方が登壇するトークセッションは、和気あいあいとした雰囲気でありながらも、それぞれの職階の業務内容やキャリアについて知ることができました。

Workstyle @EY Osaka

EY新日本での働き方

COVID-19の影響も落ち着き始め、在宅勤務だけでなく、往査や事務所勤務の機会が増えてきています。多様な勤務形態によって柔軟な働き方が可能となっており、質の高い業務を目指して取り組んでいます。ここでは、そんなEY新日本でのさまざまな働き方をご紹介します！



事務所

メンバー同士の交流も盛んです！

EYオフィスでは、フリーアドレスの導入やモニターの充実など、仕事のしやすい環境が整っています。その日の気分に合わせて好きな場所で仕事ができます。

先輩が直接業務を教えてくれたり、偶然会った同期と談笑したりします。ランチに出かけて仕事以外のプライベートな話をすることもあり、事務所に出向くと自然と親睦が深まります。

仕事のしやすい環境が整っています！

EYメンバーを支える制度

選択シフト勤務制度

通常の出社・退社時間(9:30~17:30)ではなく、数種類の勤務区分(8:00~16:00等)から選択して働くことができます。選択シフト勤務制度を利用することで、自分の生活スタイルに合わせて働くことができます。

入社1年目の私も利用しています！



中抜け勤務制度

労働時間の途中で中抜け時間を設けることができる制度であり、ワークライフバランスの実現が可能です。取得した中抜け時間は、育児や保育園への送迎、看病等に充てることができます。

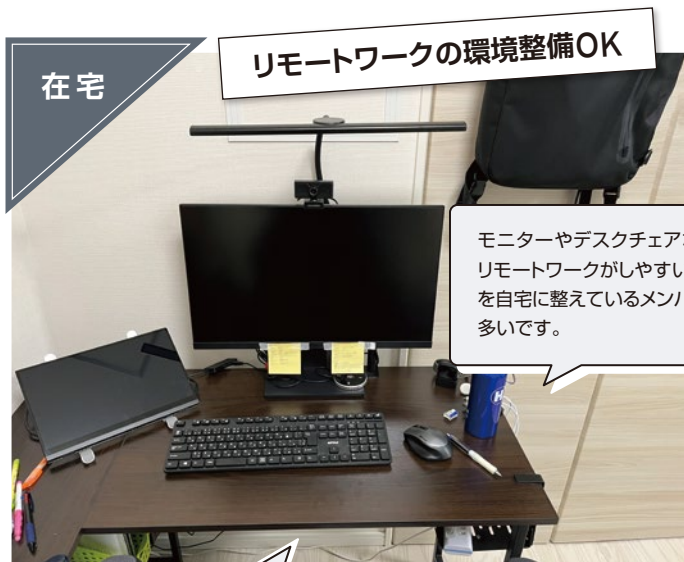
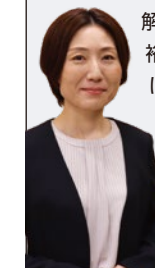
産休・育休制度

人生の大きなイベントである出産・育児に関して、休業制度だけでなく、さまざまな支援制度やプログラムがあります。産休・育休の前後にコンシェルジュに相談できるなど、私生活とキャリアを両立できる環境が整っています。

※これらの制度を利用するには、事前申請・承認および適用条件の充足が必要です。

VOICE K.Emoto マネージャー

入社15年目で年長の子どもが1人います。1年3カ月の産休・育休を取った経験があり、現在は複線型勤務制度を利用しています。事前に業務の引き継ぎができれば産休・育休は比較的取りやすく、最近では男性の育休取得も増えてきています。復帰後は通勤や保育園送迎など、仕事と育児を両立させる生活に慣れるのが大変でしたが、周囲のサポートや理解もあり、生活スタイルが確立すると気持ちにも余裕が出てきました。柔軟な働き方を可能とする制度によって、生活スタイルに合わせて複線型勤務の勤務時間を決められ、業務の幅も広がります。また、仕事と育児を両立する上で、業務を効率化することを重視しており、EY新日本のデジタルツールも多く活用しています。



在宅

リモートワークの環境整備OK

モニターやデスクチェアなど、リモートワークがしやすい環境を自宅に整えているメンバーも多いです。

チャットや電話、画面共有などを利用して、リモート下でも頻りにコミュニケーションを取りながら仕事を進めています。必要に応じてオンライン会議も設定します。



往査

チーム一丸となつて業務に従事

先輩の仕事に取り組む姿勢を間近で見ると、勉強になることがいっぱい！

クライアントの方に質問をしたり、工場や現場の視察を行ったりして、会社に対する理解を深めます。スタッフ1年目でも質問をする機会が沢山あり、最初はとても緊張しました。

チームメンバーで集合して会社に向かいます。出張や拠点往査もコロナ前のように戻りつつあり、現地に行くことができます。



Interview

監査チームインタビュー

製造業 (監査部門)

— 特徴 —

多様な販売形態や多品種の在庫管理など、複雑なビジネスが特徴的なのが製造業である。世界にその名を知られている日本のメーカーも多くあり、製造業は日本経済を支えている大きな柱のひとつである。海外展開している会社も多く、多様な論点が毎年出てくることに加えて、原価計算を理解することが会社理解の肝となる業種である。

— 先輩に助けてもらった場面で、最も印象に残っている出来事を教えてください! また、その出来事を経て先輩にどのような印象や思いを持ったか教えてください!



クライアントに追加の監査手続実施をお願いしないといけない時に、先輩が私とクライアントの方とのコミュニケーションをフォローしてくれたことで、クライアントへの依頼をスムーズに行うことができ、自信を持てるようになったことが印象に残っています。私も先輩と一緒に悩める、身近で親しみやすい先輩になりたいと思いました!

— EY新日本において自身を成長させた経験及びそこから何を学んだかを教えてください!

担当するクライアントの業種や規模はさまざまで、それぞれの監査チームのメンバー構成も異なります。自身に与えられた業務を精一杯行うのはもちろんですが、クライアントの特色や監査チーム内での自身の立ち位置を考えて+αができることを行うと、チーム全体の業務がうまく回るようになり、チームの一員として役に立っているということを実感できました。



シニア
T. Tatsuma



マネージャー
H. Takemura



パートナー
M. Ueda



スタッフ
N. Hayashi



— 新人の頃の自身に対して声をかけるならどのような事を伝えますか? また、なぜその事を伝えますか?



「業務に対する持ち前のチャレンジ精神は、これからも忘れずに持ち続け、人や業務との巡り合わせを大切にしながら、これからも頑張ってください!」という言葉は新人の頃の自分に伝えたいです。幅広い業務経験によって生まれた沢山の方々とのご縁は、今後の会計士人生にとってかけがえのない財産になると感じているからです。

— 後輩育成で意識されている点はどのような点ですか? 理由とともに教えてください!

専門家としての成長を一番重視しています。そのため、後輩の適性を理解し、将来の姿を思い浮かべながら、中長期的なキャリアを意識したチャレンジングな業務を経験してもらうよう努めています。もちろん困ったときのサポートは忘れません!



— 受験生にメッセージをお願いします。

勉強していた時は、「この知識ってどうやって実務に使うのだろう?」と疑問に思っておられたかもしれませんが。私たちもそうでした。でもしっかり使いますので、安心し、自信を持って、大阪事務所に来てください! 皆さんの努力が報われ、共に働く日を楽しみにしています!

監査はチームプレーで行います。チームはクライアントごとに編成され、スタッフであれば5~7社ぐらいを担当します。大阪事務所ではどのグループに配属されても、多様なセクターのクライアントでの監査業務を経験できます。今回は製造業と不動産業の監査チームのメンバーに会計士としての成長や育成、チーム内コミュニケーションについてインタビューしました!

不動産業 (監査部門)

— 特徴 —

不動産業は、1件当たりの売上金額が大きく、土地を仕入れてから開発して販売に至るまで数年かかるという特性があり、ビジネスにダイナミックさがある。また、シンプルな開発案件から複雑なスキームまで、さまざまな形態があって奥が深い一方、不動産市況はニュース等でよく報じられていることから、馴染みやすい面もあってとても興味深い業種である。

— 先輩とは仕事の話以外でどのような事を話すかを教えてください!

先輩とは共通の趣味である旅行の話などたくさん話題について話します。海外でのショッピングや大自然でのアクティビティのお話を聞きながら、また次の繁忙期明けに向けてより一層頑張ろうと気持ちを新たにしています。また、たくさんお話す中で先輩の素が垣間見れると、より気軽に質問でき、仕事上のコミュニケーションが回りやすくなることを実感しています。



— 普段スタッフやシニアの職階の方々とのようにコミュニケーションを行っていますか? またその際にどのような事を意識しているかをお教えてください!



チーム懇親会などで話を聞いて、メンバーの人となりを理解するようにしています。どんな人かがわかれば、実際の業務にあたって、疲弊してしまっているのか、苦労しつつもモチベーションを高く頑張っているのかも、ある程度推測できますし、適切な声掛けもできるからです。

— 受験生にメッセージをお願いします。

論文式試験、お疲れさまでした。就職するまでの貴重な時間を有意義に過ごしてください。充分リフレッシュして、新たな気持ちで監査法人での仕事のスタートを切りましょう! 大阪事務所ではさまざまな経験ができます。一緒に働ける日を楽しみにしています。

— 監査チームの好きな所はどこですか? またそれが業務にどのような良い影響を与えましたか?



とても仲が良いチームで風通しが良い点が好きなおとこです! 難しい問題があったときも相談し合い、一緒に考えてくれるチームメンバーがいることはとても心強いです。また、コロナ禍でリモートでの業務が増えましたが、チームメンバーが一人で疑問点を抱え込まずに相談してくれるので、主査をするにあたってとても助かっていますし、結果として効率的に業務ができていると思います。

— 監査チームとして大切にしている点となぜ大切にしているかを教えてください!

コミュニケーションを多く取ることにより、チームメンバーそれぞれがお互いのことをよく理解することを心掛けています。チームとして監査に取り組む以上、メンバーの思いや考えを理解し信頼関係を深めることが大切と考えているからです。周りに自分を理解してくれる上司がいることは仕事をする上でも安心感をもって働くことができますと実感しています!



パートナー
T. Fukutake



シニア
M. Ogata



マネージャー
T. Yamakawa



スタッフ
M. Kinoshita

